

カートリッジの取り付け穴形状に合わせたヘッドシェルの選択

カートリッジの取り付け穴形状は大別すると次の2通りになります：

- C-1 上から下へただの穴が貫通しているもの
- C-1' C-1 のバリエーションになりますが、「ただの穴」ではなくネジが切っただけのもの
- C-2 カートリッジの上面にネジ穴があるもの（ただし上下に貫通はしていない）

一方、ヘッドシェルの方ですが、これも大別すると2通りです：

- H-1 スリット状のただのビス穴があるもの
- H-2 ヘッドシェルの下面にネジ穴があるもの（ただし上面に貫通はしていない）

次にカートリッジとヘッドシェルの組み合わせの可否・難易度を考えてみます：

- C-1×H-1 → ネジ&ナット（&ワッシャ）でうまく固定出来る場合もありますが、締め付け力が不足して（つまりネジ&ナットが回転してしまっただけ）カートリッジがずれ易くなる場合もあります。
- C-1×H-2 → これは適切な長さのネジを使えば全く問題はありません。
- C-1'×H-1 → これも全く問題ありません。しかもネジの長さが少々長くても OK です。
- C-1'×H-2 → カートリッジ側、ヘッドシェル側双方の穴にネジが切っただけなので、きちんと固定出来るかどうかやや問題ですが、不可能ではありません。
- C-2×H-1 → この場合はヘッドシェルの上から適切な長さのネジで固定すればよいので問題無しです。
- C-2×H-2 → これは組み合わせとしては最悪、取り付けは不可能です。

カートリッジとヘッドシェルの組み合わせについては、他にカウンターウェイトと釣り合うかどうかという意味合いで合算重量の問題、異種材料を組み合わせるといった音質に関わる問題などがあります。

しかし、何よりもまずヘッドシェルにカートリッジをしっかりと固定出来るかどうかの問題です。

ご参考になれば幸いです。